

【連結会計】（普通会計+企業会計+公社+特別会計+3セク）

1 作成の目的

本市には、普通会計の他に8つの特別会計と2つの企業会計があり、市民生活に密着したさまざまな事業を行っていますが、こうした事業は別々に決算を行ったり、会計処理をしていることから、塩竈市全体の資産、負債の状況を示すため、連結バランスシートを作成しました。

2 作成の基準

(1) 対象会計

普通会計（一般会計、公共用地先行取得事業特別会計、土地区画整理事業特別会計）

公営事業会計

（公営企業法適用企業会計）水道事業会計、市立病院事業会計

（公営企業法非適用企業会計）交通事業特別会計、魚市場事業特別会計、下水道事業特別会計
漁業集落排水事業特別会計

（その他公営事業）国民健康保険事業特別会計、老人保健医療事業特別会計

介護保険事業特別会計、公共駐車場事業特別会計

土地開発公社

塩釜港開発株式会社

(2) 作成基準日 平成20年3月31日

ただし、塩釜港開発株式会社は決算期が異なることから、直近の決算（H18.10.1～H19.9.30）を連結の対象とした。

(3) 各会計間の調整

普通会計のバランスシートと各会計単位のバランスシートを単純合算し、ひとつの会計単位とするために、投資と資本、債権・債務、内部取引等の相殺消去をしています。

具体的には以下のとおりとなっています。

地方公営企業法が適用されている水道事業会計と一部適用されている病院事業会計において、資本の部に計上されている借入資本金を借入金勘定と翌年度償還予定額とに振替えています。

普通会計から土地開発公社への出資金と土地開発公社の基本金とを相殺消去しています。

普通会計から土地開発公社及び企業会計への貸付金と土地開発公社及び公営企業の借入金とを相殺消去しています。

普通会計から塩釜港開発株式会社への出資金と同社の資本金とを相殺消去しています。

3 市全体のバランスシートの概要

(1) 普通会計との比較

【普通会計】

塩 竈 市		市民1人当り で見ると	市民1人当り	
資産	負債		資産	負債
6 5 8 億円	2 3 7 億円	→	1 1 2 万円	4 0 万円
	正味資産 4 2 1 億円			正味資産 7 2 万円

【連結会計】（普通会計+企業会計+公社）

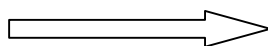
塩 竈 市		市民1人当り で見ると	市民1人当り	
資産	負債		資産	負債
8 1 5 億円	3 6 8 億円	→	1 3 9 万円	6 3 万円
	正味資産 4 4 7 億円			正味資産 7 6 万円

【連結会計】

(普通会計+企業会計+公社+特別会計+3セク)

塩 電 市	
資産 1 3 4 6 億円	負債 7 5 4 億円
	正味資産 5 9 2 億円

市民1人当り
で見ると



市民1人当り	
資産 2 2 9 万円	負債 1 2 8 万円
	正味資産 1 0 1 万円

(H20.3.31現在 58,733人で算出)

(単位：億円)

	普通会計 A	普通+企業+公社 B	B/A	連結 C	C/A
資産合計	6 5 8	8 1 5	1.2倍	1, 3 4 6	2.0倍
うち有形固定資産	5 7 9	7 2 4	1.2倍	1, 2 4 0	2.1倍
負債合計	2 3 7	3 6 8	1.6倍	7 5 4	3.2倍
正味資産合計	4 2 1	4 4 7	1.1倍	5 9 3	1.4倍